「スマホの安全な使い方」街頭啓発活動に生徒会が参加!

【令和7年11月1日】

令和7年11月1日(土)午前、秋晴れの清々しい空の下、スーパーマーケットバロー御嵩店の店頭にて街頭啓発活動が実施されました。この活動には、御嵩町教育委員会、御嵩町青少年育成町民会の役員の方々と、本校生徒会役員6名が参加しました。今回の啓発活動のテーマは「スマホ等の情報機





器の安全な使い方」子どもたちが安心して生活できる環境づくりの ために、大人が正しい知識を持つことの重要性を地域に広めること を目的としています。活動前には、主催者より「子どもたちの健やか な成長のために、大人が情報機器の使い方を理解し、支えていくこ



とが大切です」との説明がありました。生徒たちは 2 箇所に分かれて店頭に立ち、買い物を終えたお客様に「おはようございます!」と元気に挨拶しながら、「スマホの安全な使い方に

ついて啓発活動をしています」と声をかけ、チラシを配布しました。 初めは緊張していた様子でしたが、徐々に慣れてきて、お客様との 距離も縮まり、活動の趣旨をしっかり伝えることができていました。 活動後、生徒からは「最初は緊張したけれど、町民の方が優しく接し てくれて嬉しかった」「お客様が足を止めてチラシを見てくれてよか った」「また、このような活動があれば参加したい」といった前向き

な感想が聞かれ、充実した時間となったことがうかがえました。地域と連携した生徒会活動の一環として、今回の啓発活動は大きな意義を持つものであり、今後のさらなる活躍が期待されます。

